



TSUNAGU

-THE POWER OF KOBE CITY MUSEUM

2020.12.5.sat — 2021.1.24.sun

神戸市立博物館

休館日：毎週月曜日[ただし11月(月・祝)は開館] 12月28日(月)～1月4日(月)、1月12日(火)  
 開館時間：10時～18時[金曜日は20時、土曜日は21時まで開館] ※入場は閉館の30分前まで  
 主催：神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日新聞社 後援：NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西  
 協賛：公益財団法人 日本教育公務員弘済会兵庫支部

事前予約制

上から、国指定重要文化財「四郎扇屏風」 江戸時代、17世紀初期／兵庫県指定重要有形文化財「富山磨代」 南北朝時代、14世紀 福祥寺藏／「染付西洋風景圓皿」 景德鎮窯 清、17世紀末期～18世紀初期／国指定重要文化財 狩野内膳「南蛮屏風」 桃山時代、16世紀末期～17世紀初期／「観能圓」 桃山時代、17世紀初期／「オースタン夫妻の結婚式(ハンセル氏個人アルバムより)」 大正6年(1917) 10月10日／「花下群舞圖」 桃山時代、17世紀初期／国指定重要文化財「世界園屏風」 江戸時代、17世紀初期／月岡芳年「中納言行平朝臣左邊須磨浦逢二景戯圖」 明治時代、19世紀後期／川西英「港船歌(異人館)」 昭和35年(1960)／いずれも部分 所蔵の記載がない作品は当館蔵



新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、私たちは、当たり前だと思っていた日常がいつも簡単に崩れ去るものだという現実をつきつけられました。**出会い、語り、ふれあう。**人が生きていく上で欠かすことができない、こころあたたまる営為さえもままならない世界が私たちをとりまいています。

しかし、このような社会であるからこそ、私たちは、「**つながり**」ということについて、今一度、皆さんと一緒に考えてみたいのです。さまざまな時代や地域で生み出された、人々の想いがつまった神戸市立博物館のコレクションや地域に伝えた文化財を通して。

キーワードは、「**つなぐ**」。過去と未来、見えるものと見えないもの、心と心…コレクションを語り手とする「つなぐ」を巡る**6つのストーリー**。

**博物館と皆さんの新しい物語が、今、始まります。**

**[展示会構成と主な展示作品]**

- I 過去と未来 PAST AND FUTURE**  
「過去」と「現在」、そして「未来」へと、人間の意識や感性をダイレクトに「つなぐ」
- II 見えるものと見えないもの VISIBLE AND INVISIBLE**  
古来人々が求めてきた、見えない世界との「つながり」
- III 場と記憶 PLACE AND MEMORY**  
物語とイメージによって、ある土地と、そこで育まれてきた記憶を「つなぐ」
- IV 人と世界 HUMAN AND UNIVERSE**  
「世界はどのような姿をしているのか?」という問いへの答えが、人と、私たちを取り巻く世界を「つなぐ」
- V 人と人 HUMAN AND HUMAN**  
家族、恋人、友人、師と弟子……「人」と「人」との「つながり」
- VI 心の奥へ DEPTH OF HEART**  
「心」をあたためてくれる作品の前にただ、ただずみましよう



◎国指定重要文化財  
1:◎狩野内膳「南蛮屏風」 桃山時代、16世紀末期～17世紀初期/2:蘭溪若芝「群仙星祭図」 寛文9年(1669)/3:◎「役行者春巻像」 室町時代、15世紀 妙法寺蔵/4:◎「聖徳太子二歳像」 鎌倉時代、13世紀～14世紀 善福寺蔵/5:川西英「花時計」 昭和38年(1963)/6:◎「三角縁吾作徐州銘四神四獣鏡【西求女塚古墳9号鏡】」 古墳時代、3世紀 神戸市蔵/7:ヴァンセラウ・デ・モラエス「O CULTO DO CHÁ」 明治38年(1905)/所蔵の記載がない作品は当館蔵



**関連事業**

◎特別講演会「**図様で「つながる」**絵画(仮称)

12月13日(日) 14時～15時30分(開場13時30分)  
講師:神戸市外国語大学教授 馬淵美帆氏  
会場:神戸市立博物館 地階講堂  
定員:40名(事前申込制。応募多数の場合は抽選)  
対象:一般(指定席)  
参加費:無料  
(ただし、当日お使いいただける特別展観覧券が必要)

◎「**学芸員が語る 博物館と阪神淡路大震災**」  
(震災を経験した学芸員が語るこれからの博物館)

1月17日(日) 14時～16時(開場13時30分)  
会場:神戸市立博物館 地階講堂  
定員:40名(事前申込制。応募多数の場合は抽選)  
対象:一般(指定席)  
参加費:無料  
(ただし、当日お使いいただける特別展観覧券が必要)

◎**イブニング・レクチャー**(学芸員によるトーク30分)

会期中の毎週土曜 17時～17時30分(開場16時30分)

◎**極秘的つなぐ展@学芸員!**(学芸員による講演会60分)

12月6日(日)、12月27日(日)、1月10日(日)、1月24日(日)  
14時～15時(開場13時30分)

会場:神戸市立博物館 地階講堂  
定員:各日40名(当日先着順)  
対象:一般(指定席)  
参加費:無料(ただし、当日お使いいただける特別展観覧券が必要)

◎**子供向けイベント【ジュニアミュージアム講座】**  
**「うつわをつなごう!金つき?体験」**

12月20日(日) ①10時30分～12時30分(受付10時～)  
②14時30分～16時30分(受付14時～)  
会場:神戸市立博物館 1階体験学習室  
定員:各回8名(応募多数の場合は抽選)  
対象:小学4年生～中学3年生  
参加費:500円

**申込方法:**

往復葉書に「うつわをつなごう!金つき?体験」、希望時間の番号(①もしくは②)、参加希望者のお名前、年齢、学年、電話番号、返信用の宛名を記入し、下記の申込先まで郵送してください。  
・1枚の葉書で1名のみ申し込みすることができます。  
・1枚の葉書で複数のイベントに申し込むことはできません。  
場合、参加希望の子供全員のお名前をご記入ください。  
・1枚の葉書で複数のイベントに申し込むことはできません。

申込締切:11月27日(金)消印有効  
申込先:〒650-0034 神戸市中央区京町24番地  
神戸市立博物館 金つき?体験係

事前予約制	[入場料]	
	一般	大学生
	1,000円 (団体800円)	500円 (団体400円)

※高校生以下無料  
※団体は20名以上(新型コロナウイルス感染症対策のため、お客様同士の間隔をあけて、ご入館ください。)/満65歳以上で神戸市在住の方は当館券売窓口にて証明書提示で当日一般料金が半額/障がいのある方は障がい者手帳などの提示で無料

本展では、新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止のため、入館無料の方や、観覧券等をお持ちの方を含め、すべてのお客様はオンラインによる事前予約が必要となります。予約方法等の詳細は、決定次第、当館ホームページ(https://www.kobecitymuseum.jp/)にてお知らせいたします。



●JR「三宮」駅、阪急「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄(西神・山手線)・ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約10分 ●JR-阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分 ●神戸市営地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約8分 ●新幹線「新神戸」駅から神戸市営地下鉄(西神・山手線)に乗り換え、「三宮」駅下車 ●神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車  
※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

**神戸市立博物館**

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地  
Tel. 078-391-0035 Fax. 078-392-7054  
https://www.kobecitymuseum.jp/  
神戸市立博物館 公式Twitter: @kobemuseum  
公式Facebook: @kobemuseum

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、展示会の延期・中止、ならびに関連事業の中止をさせていただく場合がございます。随時、当館ホームページならびに公式Twitter・Facebookにてお知らせいたしますので、ご来館の際は最新情報をご確認ください。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、ご来館の際には、マスクの着用、検温、手指の消毒等にご協力をお願いします。